

■ 東北総合通信局では、ICTなどデジタル技術の活用促進等を通じて、東北の明るい未来につなげるため以下に掲げる重点施策を推進してまいります。

I 地域社会DXの推進～持続可能な地域社会の実現に向けて～

■1 ICTを活用した持続可能な地域社会の実現に向け、デジタル技術の実装(地域社会DX)による地域課題の解決を図るための取組を支援します。

- (1) デジタル技術の導入に向けた計画策定や地域社会DX推進体制の構築を支援
- (2) AI・自動運転等の先進的ソリューションや先進無線システムの実証等の支援
- (3) 東北管内の国の機関、経済団体、大学等と連携し、幅広い分野でのICTの活用及び研究開発・成果展開の促進

■2 地域社会DXを支えるデジタル基盤等の整備を支援します。

- (1) デジタル技術を活用して地域課題の解決を図るために必要な光ファイバ網や5G基地局等の携帯電話エリアの整備支援
- (2) 「東北地域デジタルインフラ整備等推進協議会」の活動等を通じた通信インフラ等の整備支援

■3 東北発のICT分野の研究開発や放送コンテンツの海外展開を推進します。

- (1) 世界へと大きく成長することを目指す東北発ICTスタートアップ支援
- (2) 東北に潜在するデジタル技術を活用した取組を発掘し海外展開を支援
- (3) 放送コンテンツの製作強化・海外展開の推進

II 防災・減災、東日本大震災からの復興・創生

■1 大地震や豪雨等の自然災害へ迅速かつ的確に対応します。

- (1) 災害時における情報通信の確保と関係機関との連携強化
 - 電源設備、衛星通信設備及び臨時災害放送局用設備等の無償貸与、自治体への周知強化
 - 陸上自衛隊、電気通信事業者及び防災関係機関等との連携強化
- (2) 通信・放送ネットワークの強靱化、耐災害性の強化
 - 携帯電話基地局の強靱化対策
 - 地上基幹放送の停電対策、予備電源の整備等による耐災害性強化
 - ケーブルテレビ、辺地共聴施設の光化等による耐災害性強化

■2 東日本大震災からの復興・創生のため、ICT利用環境の復旧・整備を支援します。

- (1) 福島原発避難区域における地デジ受信環境の整備(デジサポ福島)
- (2) 原子力災害被災地域におけるICTインフラの復旧・整備支援

III 信頼できる情報通信利用環境の確保

■1 インターネットの安心・安全な利用など総合的なICTリテラシー向上に向けた対策、サイバーセキュリティ人材の育成等に取り組みます。

- (1) 情報セキュリティに関する啓発活動、インターネット・リテラシーの向上を目的とした「e-ネットキャラバン」の開催等
- (2) 地域のサイバーセキュリティ対策や人材育成を図るためのセミナーやインシデント演習の開催及び管内自治体への実践的サイバー防御演習(CYDER)の受講促進
- (3) 高齢者等に対するスマートフォン操作等の講習会開催支援
- (4) テレワークの導入に関するセミナーや専門家による無料相談等の機会の提供

■2 良好な電波利用環境を確保するため、消防無線・航空・海上無線・携帯電話等の重要無線通信の妨害等の迅速な排除と未然防止に取り組みます。

- (1) 電波監視と不法無線局の取締り強化
- (2) 電波の利用ルールに関する積極的な周知啓発
- (3) 医療機関等の電波利用環境整備の推進
- (4) 基準不適合設備に関する販売業者等への要請